

育英資金借入申請書類の記入のしかた

1 学資金・入学準備金借入申請書（様式第1号）

- ・申請者 ……………生徒氏名を記入してください。
- 1 学資金 ……………該当金額と借入期間を記入してください。
- 2 入学準備金 ……該当金額を記入してください。
- 3 家庭状況 ………世帯全員について記入してください。[「本人」欄には申請者(=生徒)を記入のこと]
在學校、学年等は申請日現在の状況を記入してください。
- 4 申請の理由 ……本人が記載することとし、できるだけ具体的にお願いします。

区 分		学 資 金	入 学 準 備 金
高等学校・中等教育学校(後 期課程に限る)・専修学校	国公立	月額 13,000円	150,000円
	私 立	月額 20,000円	280,000円
高等専門学校		月額 16,000円	160,000円
大学(短期大学含む)		月額 30,000円	360,000円

2 推薦書（様式第2号）

- ・在学中の方については、在学校長の推薦を受けてください。
- ・既に卒業されている方については、出身学校に持参し、校長の推薦を受けてください。

3 成績証明書

- ・公立中学校在学中の方は、所定の成績証明書の用紙を使用してください。
- ・高等学校等在学中の方は、所属の学校が発行する成績証明書を提出してください。
- ・現在大学1年生、専門学校1年生の方で、所属の学校から発行されない場合は出身高等学校等の成績証明書を提出してください。

4 健康診断票、又は健康診断書

- ・在学中の方については、学校保管の健康診断票より転記して校長、又は学校医の証明を受けてください。
(学校保管の健康診断票の写しを原本証明したものでかまいません)
- ・既に卒業されている方については、医療機関にて健康診断を受診の上、健康診断書を提出してください。

{ 検診内容については「健康である」ことがわかる、必要最小限のものでかまいません。
※検査項目例 : 身長、体重、視力、血圧、尿検査一般 }

5 住民票

- ・世帯全員が記載されたものを1通提出してください。 ※本籍・マイナンバーの記載が無いもの
(取得には手数料がかかります。)

6 合格通知の写し

- ・進学先の合格通知の写しを提出してください。
※申込期間内に提出できない方は、合格決定後、速やかに提出してください。
- ・既に進学している方(例:現在高校1年生で、高校2年生から借入を申請する場合)は、合格通知の写しの代わりに「在学証明書」を提出してください。

7 保護者の課税証明書

- ※令和5年度の住民税課税証明書(所得額の記載があるもの)を提出してください。
住民税課税証明書は令和5年1月1日に住民票のある市区町村で取得できます。
(取得には手数料がかかります。)

< お願い >

・貸付者の決定は、教育委員会の選考で決まります。申請された方全員が決定されるとは限りませんので、ご承知おきください。

・育英資金は、進学される、あるいは在学中のご本人を貸与生として、貸付を行います。また、返済は、貸与生が卒業後、順次返済していただくことになっています。貸付から返済まで長期間となりますので、くれぐれも、ご本人が「貸与生であること」を自覚していただくよう、お願いいたします。

・貸付が決定された方は、連帯保証人が2人(1人については保護者、もう1人は独立して生計を営む成年者であり、育英資金返済の責任を負い得る、同居の家族でない方)必要となります。

※連帯保証人の諸条件の詳細については、貸付決定者に改めてご通知しますので、ご確認ください。

※「連帯保証人」は「保証人」と違い、「借主本人と同じ立場で返済義務を負う」という重い責任を負うものです。

※連帯保証人のご依頼にあたりましては、貸付から返済まで長期間となることをお考えいただき、年齢面、収入面等でのご配慮をお願いいたします。